

企業動向調査の概要

調査時点：令和7年1月（毎年1月、4月、7月、10月を調査期として実施）

調査対象：市内企業 100 社 【製造業 56、建設業 14、運輸業 6、卸・小売業 12、サービス業 12】

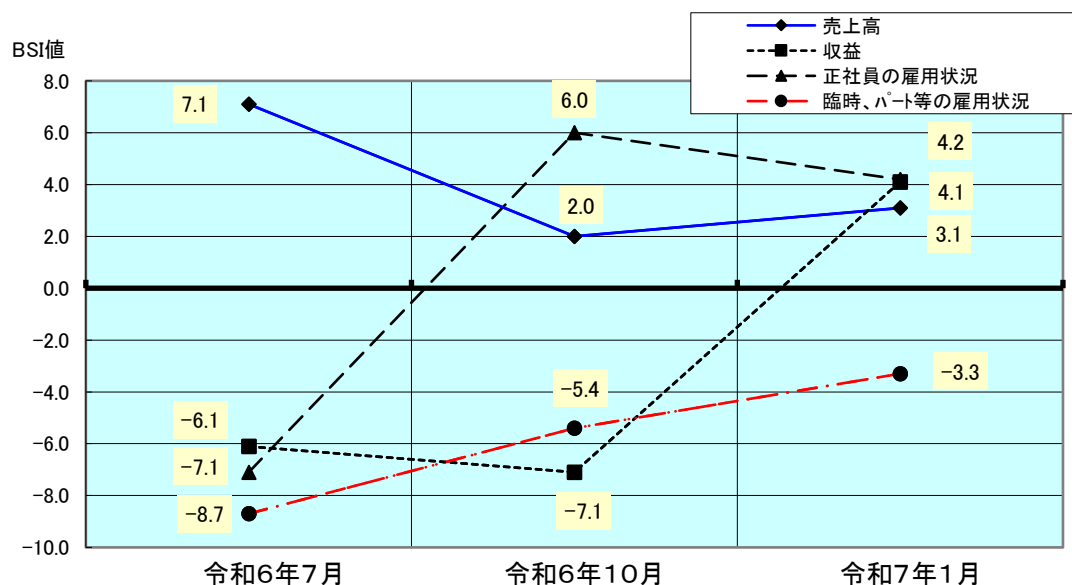
回答企業： 97社 【製造業 54、建設業 14、運輸業 5、卸・小売業 12、サービス業 12】

- 回答は、前年同期比での景況感(増加、不変、減少)による。
- 《BSI 値》は、「増加」と回答した企業の割合から、「減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値である。

◆動向調査の結果

【全体】

- ☞「売上高」：1.1 ポイント上昇し、3.1 ポイントになった。
- ☞「収益」：11.2 ポイント上昇し、4.1 ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：1.8 ポイント下降し、4.2 ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：2.1 ポイント上昇し、△3.3 ポイントになった。



《全体の概況》

- ・「売上高」は、BSI 値が、製造業、運輸業、卸・小売業でプラス、サービス業でマイナス、建設業で±0 になり、全体ではプラスであった。
- ・「収益」は、BSI 値が、製造業、卸・小売業、サービス業でプラス、建設業でマイナス、運輸業で±0 になり、全体ではプラスであった。
- ・「正社員の雇用状況」は、BSI 値が、建設業、運輸業、卸・小売業でプラス、製造業でマイナス、サービス業で±0 になり、全体ではプラスであった。
- ・「臨時、パート等の雇用状況」は、BSI 値が、製造業でマイナス、建設業、運輸業、卸・小売業、サービス業で±0 になり、全体ではマイナスであった。

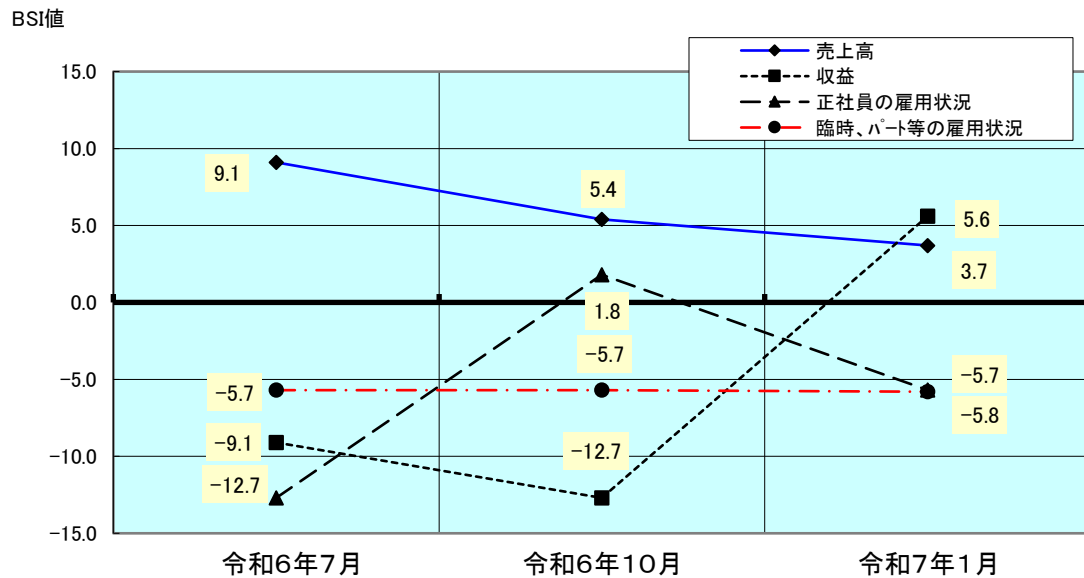
【製造業】

☞「売上高」：1.7ポイント下降し、3.7ポイントになった。

☞「収益」：18.3ポイント上昇し、5.6ポイントになった。

☞「正社員の雇用状況」：7.5ポイント下降し、△5.7ポイントになった。

☞「臨時、パート等の雇用状況」：0.1ポイント下降し、△5.8ポイントになった。



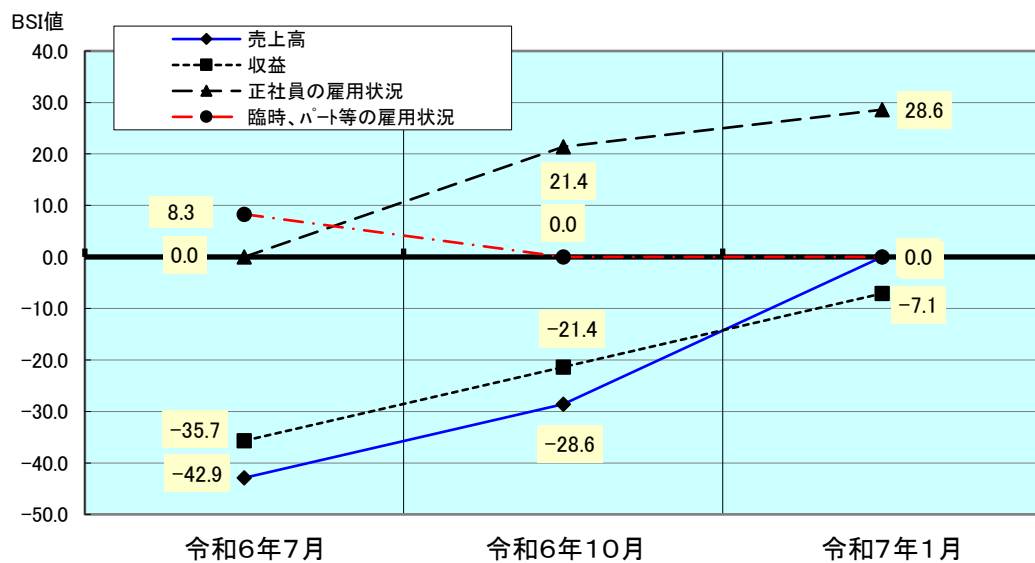
【建設業】

☞「売上高」：28.6ポイント上昇し、0.0ポイントになった。

☞「収益」：14.3ポイント上昇し、△7.1ポイントになった。

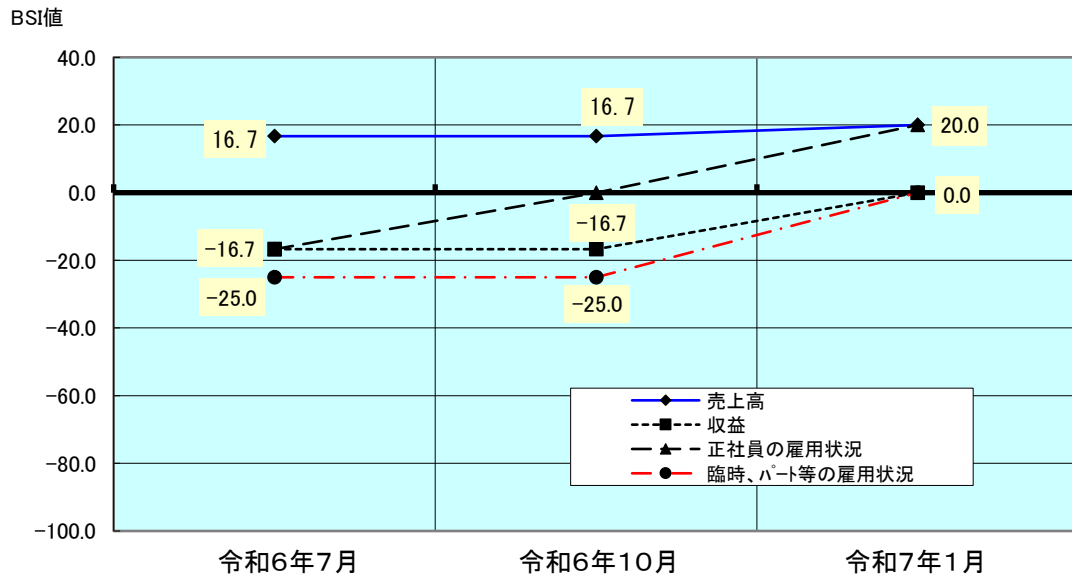
☞「正社員の雇用状況」：7.2ポイント上昇し、28.6ポイントになった。

☞「臨時、パート等の雇用状況」：変わらず、0.0ポイントであった。



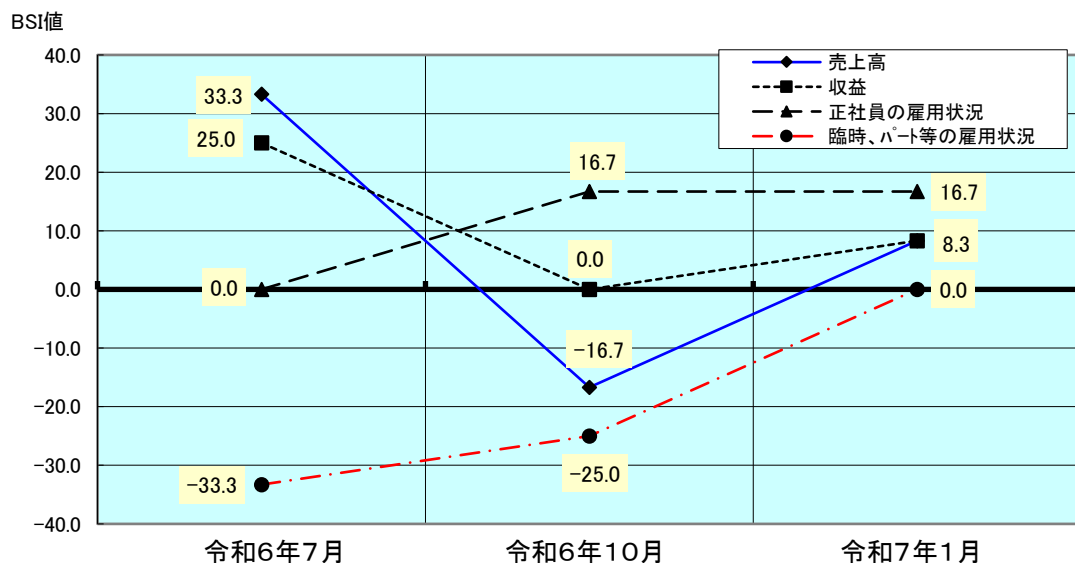
【 運 輸 業 】

- ☞「売上高」：3.3ポイント上昇し、20.0ポイントになった。
- ☞「収益」：16.7ポイント上昇し、0.0ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：20.0ポイント上昇し、20.0ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：25.0ポイント上昇し、0.0ポイントになった。



【 卸・小 売 業 】

- ☞「売上高」：25.0ポイント上昇し、8.3ポイントになった。
- ☞「収益」：8.3ポイント上昇し、8.3ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：変わらず、16.7ポイントであった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：25.0ポイント上昇し、0.0ポイントになった



【 サービス業 】

- ☞「売上高」：41.6ポイント下降し、△8.3ポイントになった。
- ☞「収益」：25.0ポイント下降し、8.3ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：変わらず、0.0ポイントであった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：18.2ポイント下降し、0.0ポイントになった。

